



区長初登庁の様子(動画)は
区HP(上記二次元コード)で
ご覧いただけます。



台東区長に 服部征夫氏が再選

4月23日に行われた台東区長選挙で、即日開票の結果、
服部征夫氏(はっとりゆくお・80歳)が再選されました。
翌日24日に初登庁し、三期目の取り組みをスタートさせました。

選挙結果

台東区長選挙開票結果(得票順)

候補者名	党派名	得票数
当選 はっとりゆくお	無所属	40,937
ほりこし秀生	無所属	34,446

台東区長選挙投票結果

	当日有権者数	投票者総数	投票率
総数	166,908人	78,169人	46.83%
男	84,909人	38,076人	44.84%
女	81,999人	40,093人	48.89%

区長略歴

昭和18年	1月8日生まれ	昭和50年	台東区議会議員(5期)
昭和42年	日本大学法学部卒業	昭和62年	台東区議会議員
昭和42年	ブリヂストンタイヤ 東京販売(株)勤務	平成11年	東京都議会議員(5期)
昭和44年	山田久就(元・国務大臣、 駐ソ連大使)秘書	平成27年	台東区長(通算2期)
			谷中3丁目在住。

区長就任のあらわし

「世界に輝く
ひつまち たいとう」

の実現に向けて

四月二十三日の区長選挙において、多くの区民の皆様のご信任を得て、引き続き台東区の伸展のために、働かせていただくことになりました。

改めて、区民の生命と健康、そして生活を守りぬく、基礎的自治体の長としての使命と職責の重さを深く受け止めています。

平成三十年に、区政運営の最高指針である基本構想を策定し、これまでの八年間で地域産業の振興、商店街の活性化、文化観光施策、ICT教育、行政のデジタル化の推進や防災・減災対策、さらに、子育て世帯や高齢者・障害者の方々に寄り添った施策の充実を図ってまいりました。

しかしながら、少子高齢化の更なる進行や孤独・孤立問題の顕在化、デジタル技術の急速な進展など、本区を取り巻く社会経済状況も大きく変化し、先送りできない課題は、山積しています。

三期目となるこれからの四年間は、誰もが住み慣れた地域で支えあいながら、安心して暮らしていける環境づくり、地域産業の持続的発展や暮らしの安全安心の充実など、社会経済状況の変化に的確に対応しながら、基本構想で示す将来像「世界に輝くひつまち たいとう」の実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

今後も引き続き、区民の皆様や地域で活動する皆様と一体となって、誠心誠意、区政運営に邁進してまいりますので、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

台東区長
服部 征夫

